

豊橋市議会傍聴記

地方政治 クリエイト **伊藤 秀昭**

運動部活動のあり方

川原元則氏(無所属)は学校現場における運動部活動のあり方について質問。部活動が教員の多忙化の一因となり、子供の成長に大きな意味のある部活動のあり方が問われていると問題提起した。

教育長は、健やかな成長を支えるための部活動は教育課程以外の活動であるが、子どもの「生きる力」につながる活動であるとし、「子どもの健康や安全が優先されるような環境を整備していくことが必要」と答えた。

駅前再開発事業の進捗

駅前大通二丁目地区の再開発事業の進捗について取り上げたのは二村真一氏(自民)。

都市計画部長は「実施設計を進める中で、建設コストなどの上昇により事業費が増加することや、既存建築物の除去に予想以上の期間がかかることから事業計画の変更を余儀なくされ、事業費が当初計画の約215億円から約220億円に増え、再開発事業全体の完了が約10カ月遅れの2024年10月になる。そのことによる市の補助金の金額の変更はない」とした。

介護予防日常生活支援

鈴木みき子氏(共産)は「いよいよ4月から介護予防日常生活支援が始まります。介護保険の大改革です」と質問を始めた。特に要支援1、2の方が市町村が実施する総合計画に移行することにな

るが、その受け皿はできているのかと聞いた。総合事業への参入状況について福祉部長は、介護予防関連事業所が「みなし指定」を受けており、そのまま総合事業に移行する予定と答弁。また「地域型サービス」は参入意向の団体と調整を進めているとし、これらのことは事業所等の意向が尊重されるものであり、市が主導することは難しく課題と答えた。

任期も折り返し点、さらなる研さんを

今任期も折り返し点を迎え、2年前に初々しい新人議員だった6人の動向が気になる。議員としていよいよエンジン快調に上昇気流に乗っている議員と、何となく限界が見えてきている議員とに分かれる。日々の懸命な努力は地道だが、自らの壁を越えるために、さあ、勉強しよう。

鈴木氏は複雑で理解しにくい制度になっており、機械的な安易な対応がないよう、必要な人が必要に移行することになるが、その受け皿はできているのかと聞いた。総合事業への参入状況について福祉部長は、介護予防関連事業所が「みなし指定」を受けており、そのまま総合事業に移行する予定と答弁。また「地域型サービス」は参入意向の団体と調整を進めているとし、これらのことは事業所等の意向が尊重されるものであり、市が主導することは難しく課題と答えた。

まち・地域づくり

深山氏は、コンパクトシティづくりとして「立地適正化計画」「空き家等対策計画」「居住誘導」という言葉が、市民に「転居要請」などの不安を呼び起こすことがないように丁寧な説明を求めた。

まち・地域づくりは、その受け皿はできているのかと聞いた。総合事業への参入状況について福祉部長は、介護予防関連事業所が「みなし指定」を受けており、そのまま総合事業に移行する予定と答弁。また「地域型サービス」は参入意向の団体と調整を進めているとし、これらのことは事業所等の意向が尊重されるものであり、市が主導することは難しく課題と答えた。

医療と介護の連携

廣田勉氏(まちフォーラム)は人口減少社会における医療・介護体制について取り上げた。

福祉部長は「現在は第6期介護保険事業計画期間をシステマの土台作りと位置付け、高齢者を社会全体で支える施策を展開している」と答弁。特に高齢者の社会参加や介護予防にもつながる、地域での「居場所づくり」や「支え合い活動」

積極的に行っているとした。

廣田氏は「介護保険には事業計画があるが、医療保険には多職種の連携や広域的な連携が必要であり、市単独の医療計画の策定が必要でないか」と提案したがのを得ていた。

深山氏は、コンパクトシティづくりとして「立地適正化計画」「空き家等対策計画」「居住誘導」という言葉が、市民に「転居要請」などの不安を呼び起こすことがないように丁寧な説明を求めた。

医療と介護の連携

廣田勉氏(まちフォーラム)は人口減少社会における医療・介護体制について取り上げた。

福祉部長は「現在は第6期介護保険事業計画期間をシステマの土台作りと位置付け、高齢者を社会全体で支える施策を展開している」と答弁。特に高齢者の社会参加や介護予防にもつながる、地域での「居場所づくり」や「支え合い活動」

積極的に行っているとした。

廣田氏は「介護保険には事業計画があるが、医療保険には多職種の連携や広域的な連携が必要であり、市単独の医療計画の策定が必要でないか」と提案したがのを得ていた。

深山氏は、コンパクトシティづくりとして「立地適正化計画」「空き家等対策計画」「居住誘導」という言葉が、市民に「転居要請」などの不安を呼び起こすことがないように丁寧な説明を求めた。